

第1学年西組 国語科学習指導案

「動物の知恵なかよしマップを作ろう ～『子どもをまもるどうぶつたち』～」

学習指導者 小出 早織 支援員 内田 珠世

1 学級（35名）の実態

（1）方法の習得を目指す自己調整力に関する実態

〔諦めずに試行錯誤する力〕

自己調整力に関する質問紙調査によると、国語科の時間に「問題や困ったことを解決するとき、工夫して解決しようとしている」と答えた子供は30名であった。しかし、実際の授業では一度自分の考えが出来上がると満足してしまい、よりよい考えにしようとする姿があまり見られず、友達の考えと自分の考えを比べて、自分の考えを見直そうとする子供が少ない。

（2）教科に関する学級の実態

前単元の『いろいろなふね』では、複数の乗り物の役目や構造、装備などについて、同じ文章構成、同じ文型で説明されている文章から、叙述に即して内容を捉える学習を行っている。子供たちの多くは、書かれている事柄の順序を捉え、まとまりごとの構成の共通点に気付き、どこに何が書かれているか見付けることができていた。しかし、一年生という発達段階もあり、説明文を読んで感じたことや分かったことを共有する経験は乏しい。

本単元で習得させたい「諦めずに試行錯誤する方法」

友達と一緒に様々な仲間分けの仕方を試す

2 本単元で目指す『多様な他者と共に、自ら学びを進める子供』の姿

単元の初めに、『いろいろなふね』の学習で扱った乗り物について、共通点や相違点を基に仲間分けをする活動（なかよしマップ作り）を教師や支援員と一緒に体験した子供たちは、仲間分けの仕方を多様に考えることの面白さを感じ、違うテーマでもなかよしマップ作りをしてみたいという思いをもつだろう。その後、教師自作の動物カードを見て、動物のなかよしマップを作りたいという思いを高め、「動物ではどんな仲間分けができるのかな」などと問いを見だし、「自分のお気に入りの動物について調べて分かったことをカードにして、動物なかよしマップ（以下、「マップ」）を作ろう」という単元のゴールを設定し、学習計画を立てる。そして、教材文や『動物のちえ』シリーズの本を参考に、動物の様々な知恵についてカードにまとめていく。カードにまとめた後は、作ったカードを基に、動物たちの共通点や相違点について考えたことをカードの置き方でマップに表していく。その後、作ったマップとその理由を話し合う際には、「わたしは、ナイルワニもオオアリクイもコチドリも子供を守るために知恵を使っているから、三匹とも同じ仲間にしたよ」「三匹とも子供を守る知恵を使っているのは同じだね。ちょっと似ているけどぼくは、オオアリクイとコチドリの子供を守る方法が少し違うから少し離してカードを置いているよ」「そうか、オオアリクイは、子供を背中に乗せて運ぶけど、コチドリは雛から敵の注意をそらして守っているから同じ子供を守る知恵でも少し違うね」「そして〇〇さんが調べたナイルワニは、親が子供を口に咥えて運んでいるところが、オオアリクイと似ていると思ったから、ナイルワニはオオアリクイの近くに置いたよ」「なるほど、同じ子供を守る知恵でも守り方が違うからオオアリクイとコチドリは離して、守り方の似ているオオアリクイとナイルワニはカードをくっつけて置いたんだね。今の話を聞いて、△△さんのようにカードを置いてみたけど、この仲間分けの仕方もいいね」などと、友達と一緒にカードを操作しながら仲間分けの仕方を実際に試すことで、様々な仲間分けの仕方を見付けていく。このような活動を通して、互いの考えを伝え合い、より自分の考えを広げることのよさを感じた子供たちは、他の学習でも、自分の考えを友達と共有することで様々な考えを見付けようとするだろう。

3 単元計画と単元構成の工夫（本時 11/12）

次	学習の流れ	単元構成の工夫
一	<p>① 学習の計画を立てよう</p> <p>教師と共に、乗り物について共通点や相違点を見つけて仲間分けをする活動（なかよしマップ作り）を行う。教師自作の動物カードを見て、単元のゴールを設定し、学習計画を立てる。</p>	<p>【魅力的な目標を子供と共有する場】①</p> <p>単元の初めに、『いろいろなふね』で扱った乗り物について、共通点や相違点を基に仲間分けをする活動を全体で見せる。</p>
二	<p>② どんな動物たちが出てくるのかな</p> <p>教材文の大まかな内容を確認し、「動物の知恵についてカードにまとめてマップを作る」と、学習計画を修正する。</p> <p>③④ オオアリクイはどんな知恵を使っているのだろう</p> <p>教材文から、オオアリクイが「どんな動物か」、「どんなことをするのか」、「何のためにそうするのか」について読み取り、オオアリクイの子供を守る知恵についてカードにまとめる。</p> <p>⑤⑥ コチドリはどんな知恵を使っているのだろう</p> <p>教材文から、コチドリが「どんな動物か」、「どんなことをするのか」、「何のためにそうするのか」について読み取り、コチドリの子供を守る知恵についてカードにまとめる。</p> <p>⑦⑧⑨ 自分のお気に入りの動物は、どんな知恵を使っているのだろう</p> <p>『動物のちえ』シリーズの本から自分のお気に入りの動物を決める。選んだ動物について、③～⑥時のようにカードにまとめる。そして、共通教材（オオアリクイとコチドリ）、自分とペアの友達が作った動物カードの4枚でマップを作った後、班の友達のカードを新たに加え、枚数を増やして6枚でマップを作るという次時以降の見通しをもち学習計画を修正する。</p>	<p>そして、支援員が作成した仲間分けの仕方が違うなかよしマップを提示することで、共通点や相違点に基づいた仲間分けの仕方が多様にあることに気付かせる。その後、これ以外にも仲間分けの仕方がないか全体で考えることを通して、仲間分けの仕方を多様に考えることの面白さを感じさせ、違うテーマでもなかよしマップ作りをしてみたいという思いをもたせる。さらに、教師自作の動物カードを提示することで、動物のなかよしマップを作りたいという思いを高め、「自分のお気に入りの動物について調べて分かったことをカードにして、動物なかよしマップを作ろう」という単元のゴールを設定し、学習計画を立てる。</p> <p>【子供が自ら選択して、学びを進める時間】</p> <p>⑦⑧⑨</p> <p>お気に入りの動物を調べる際は、教室に置いてある『動物のちえ』シリーズの中から好きな動物を選択できるようにする。動物カードを作る際に基にする資料は、『動物のちえ』シリーズの原文、もしくは教師が教材文と同じ構成で書き直したものの中から、子供たちが自分で取り組みやすいものを選択できるようにする。</p>
三	<p>⑩⑪ いろいろな仲間分けの仕方を見付けよう</p> <p>⑩時間目は4枚でマップを作り、ペアでマップについて話し合い、様々な仲間分けの仕方を見付ける。⑪時間目は6枚のカードでマップを作り、班の4人で様々な仲間分けの仕方を見付ける。</p> <p>⑫ 動物の知恵なかよしマップを紹介し合おう</p> <p>前時に見付けた仲間分けの仕方を班ごとに紹介し合う。学習の成果や取り組み方を振り返り、本単元の学びを捉える。</p>	

4 方法の習得の段階に合わせた手立て 【動物カード・動物の知恵なかよしマップ】①⑩⑪

認知①⑩⑪
<p>①時間目には、教師が支援員と一緒に『いろいろなふね』で扱った乗り物カードを操作しながら、多様な仲間分けの仕方について話し合い、実際に試すことで、様々な考えが見付かる様子を見せ、「友達と一緒に様々な仲間分けの仕方を試す」という諦めずに試行錯誤する方法を教示する。⑩⑪時間目には、各自でマップを作った後、様々な仲間分けの仕方を見付けるために方法を使えばよいことを教示する。</p>
実感
<p>それぞれの動物の情報について、カードにして共通点や相違点について分かりやすくすることで自分の考えを形成しやすくする。また、カードにすることで何度も自由に近付いたり離れたりといった操作を容易にし、いろいろな仲間分けの仕方を試すことができるようにする。そして、友達と交流して見付けた様々な仲間分けの仕方を記録している姿に対して、記録している理由を問い、方法を使っていることが表出された後、「友達と一緒に仲間分けの仕方をいろいろ試したから、いくつもの仲間分けの仕方が見付かったんだね」などと価値付ける。</p>

5 本時の学習

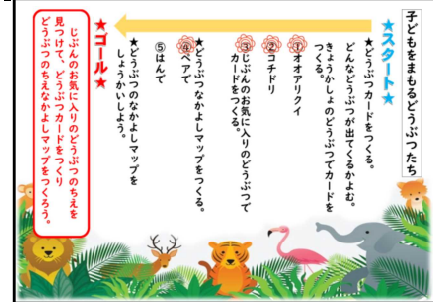
目 標	動物の知恵の共通点や相違点について考えたことをマップにまとめることができる。また、仲間分けの仕方について友達と話し合うことで様々な仲間分けの仕方を見付けることができる。
--------	--

学習活動と手立て	主な子供の意識								
見 通 し	1 学習課題を確認する。 前の時間は、ペアでいろいろな仲間分けの仕方を試して、仲間分けの仕方をいくつか見付けることができたよ。 今日は班の友達が調べたカードを増やして6枚でマップを作りたいな。								
	いろいろな仲間分けの仕方を見付けよう								
行 動	2 動物カードを紹介する。 班の友達が調べた動物はどんな知恵を使っているのかな。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">ナイルワニは、子供を舌の上に乗せて、安全なところに運ぶという知恵を使っているよ。その理由は、…。</td> <td style="width: 25%;">カクレクマノミは、イソギンチャクを住みかにして一緒に暮らすという知恵を使っているよ。その理由は、…。</td> <td style="width: 25%;">ラッコは、お腹の上に石を置いて、そこに貝を激しく打ち付けて殻を割るという知恵を使っているよ。その理由は、…。</td> <td style="width: 25%;">エジプトハゲワシは、唾えた石をありったけの力で卵にぶつけて卵の殻を割るという知恵を使っているよ。それは、…。</td> </tr> </table>	ナイルワニは、子供を舌の上に乗せて、安全なところに運ぶという知恵を使っているよ。その理由は、…。	カクレクマノミは、イソギンチャクを住みかにして一緒に暮らすという知恵を使っているよ。その理由は、…。	ラッコは、お腹の上に石を置いて、そこに貝を激しく打ち付けて殻を割るという知恵を使っているよ。その理由は、…。	エジプトハゲワシは、唾えた石をありったけの力で卵にぶつけて卵の殻を割るという知恵を使っているよ。それは、…。				
	ナイルワニは、子供を舌の上に乗せて、安全なところに運ぶという知恵を使っているよ。その理由は、…。	カクレクマノミは、イソギンチャクを住みかにして一緒に暮らすという知恵を使っているよ。その理由は、…。	ラッコは、お腹の上に石を置いて、そこに貝を激しく打ち付けて殻を割るという知恵を使っているよ。その理由は、…。	エジプトハゲワシは、唾えた石をありったけの力で卵にぶつけて卵の殻を割るという知恵を使っているよ。それは、…。					
	3 動物の知恵なかよしマップを作る。 (1) 個人で (2) 班の友達と 【動物カード・動物の知恵なかよしマップ】 この6枚のカードでは、どんな仲間分けができるかな。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">クマノミと、オオアリクイとコチドリは、身を守る知恵で同じだからまとめて置こうかな。</td> <td style="width: 25%;">ラッコとエジプトハゲワシは道具を使って殻を割るところが同じだからカードを近付けよう。</td> <td style="width: 25%;">ナイルワニとオオアリクイは、子供を運ぶ知恵を使っているところが似ているからカードを近くに置こう。</td> <td style="width: 25%;">クマノミは、イソギンチャクに身を守ってもらうという知恵だから、他のカードとは離して置こう。</td> </tr> <tr> <td>ぼくは、〇〇さんのマップと似ているな。ラッコとエジプトハゲワシは知恵が似ているよね。</td> <td>私はクマノミだけ知恵が違うと思うから離れたけど、△△さんはオオアリクイたちと仲間に入っているね。</td> <td>クマノミは自分の身を、オオアリクイは子供の身を守るところが似ているから近くにしたいんだね。</td> <td>守ってくれるのが親か他の動物かで違うから、カードの置き方をもう少し離してもいいんじゃないかな。</td> </tr> </table>	クマノミと、オオアリクイとコチドリは、身を守る知恵で同じだからまとめて置こうかな。	ラッコとエジプトハゲワシは道具を使って殻を割るところが同じだからカードを近付けよう。	ナイルワニとオオアリクイは、子供を運ぶ知恵を使っているところが似ているからカードを近くに置こう。	クマノミは、イソギンチャクに身を守ってもらうという知恵だから、他のカードとは離して置こう。	ぼくは、〇〇さんのマップと似ているな。ラッコとエジプトハゲワシは知恵が似ているよね。	私はクマノミだけ知恵が違うと思うから離れたけど、△△さんはオオアリクイたちと仲間に入っているね。	クマノミは自分の身を、オオアリクイは子供の身を守るところが似ているから近くにしたいんだね。	守ってくれるのが親か他の動物かで違うから、カードの置き方をもう少し離してもいいんじゃないかな。
	クマノミと、オオアリクイとコチドリは、身を守る知恵で同じだからまとめて置こうかな。	ラッコとエジプトハゲワシは道具を使って殻を割るところが同じだからカードを近付けよう。	ナイルワニとオオアリクイは、子供を運ぶ知恵を使っているところが似ているからカードを近くに置こう。	クマノミは、イソギンチャクに身を守ってもらうという知恵だから、他のカードとは離して置こう。					
	ぼくは、〇〇さんのマップと似ているな。ラッコとエジプトハゲワシは知恵が似ているよね。	私はクマノミだけ知恵が違うと思うから離れたけど、△△さんはオオアリクイたちと仲間に入っているね。	クマノミは自分の身を、オオアリクイは子供の身を守るところが似ているから近くにしたいんだね。	守ってくれるのが親か他の動物かで違うから、カードの置き方をもう少し離してもいいんじゃないかな。					
今出てきたもの以外にも仲間分けの仕方はあるかな。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ナイルワニとクマノミは、敵から身を守る場所が似ているな。カードを近付けるのはどうかな。</td> <td style="width: 50%;">ラッコとエジプトハゲワシは、食べる知恵で、その他の動物は、身を守る知恵だからカードを離してみよう。</td> </tr> </table>	ナイルワニとクマノミは、敵から身を守る場所が似ているな。カードを近付けるのはどうかな。	ラッコとエジプトハゲワシは、食べる知恵で、その他の動物は、身を守る知恵だからカードを離してみよう。							
ナイルワニとクマノミは、敵から身を守る場所が似ているな。カードを近付けるのはどうかな。	ラッコとエジプトハゲワシは、食べる知恵で、その他の動物は、身を守る知恵だからカードを離してみよう。								
4 本時の学習を振り返る。 班の友達と話し合って、新しい仲間分けの仕方を見つけたよ。 友達と一緒に考えたから、今までよりももっと動物のことが分かったよ。 違う班のマップも見してみたいな。どんなマップを作ったのかな。									

評 価	動物の知恵の共通点や相違点について考えたことをマップに表している。また、作ったマップについて友達と交流し、仲間分けの仕方を実際に試すことを通して、様々な仲間分けの仕方を見付けている。 【方法：発言、様相、記述、記録写真】
--------	---

～見通し～ **学習活動 1**

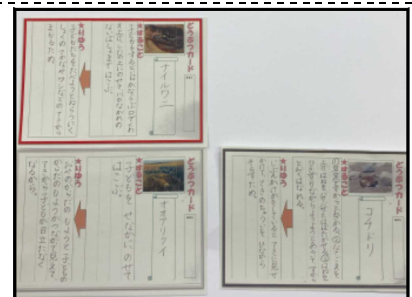
補助黒板に「自分のお気に入りの動物について調べて動物カードを作り、動物の知恵なかよしマップを作ろう」という単元のゴールを位置付けた学習計画を掲示し、子供と共有しておく。そして、学習計画や前時に作ったマップを基に、友達と仲間分けの仕方を試し、様々な仲間分けの仕方を見付けることができたという成功体験を想起させ、本時の学習課題を確認する。その際、課題設定の理由を問うことで、「ペアで話し合って新しい仲間分けの仕方を見付けることができたから、今日は班の人たちとやってみよう」と本時の学習への意欲を高めている姿に共感する。☒前時の成功体験を想起しづらい子供には、個別に声を掛け、前時の具体的な頑張りなどを伝える。



【学習計画】

～行 動～ **学習活動 2** **学習活動 3** 【動物カード・動物の知恵なかよしマップ】

本時は、まだ交流していない同じ班の友達の動物カードを新しく加え、全部で6枚の動物カードで新しくマップを作る。動物カードには、「すること（知恵）」「（知恵を使う）理由」の観点をまとめておくことで、カード同士を並べて比較しやすくし、それぞれの動物の知恵の共通点や相違点を見付けやすくする。まず、自分が調べた動物カードについて班で紹介し合う。動物の知恵について共通点を見つけた後、相違点を見付けて、個人で自分の考えをマップに表現する。そして、作ったマップについてどのような仲間分けにしたのか交流する。動物カードを使ってマップを作るようにすることで、何度も自由に近付いたり離したりといった操作を容易にして、いろいろな仲間分けの仕方を試すことができるようにする。☒仲間分けの仕方ですぐ戸惑っている子には、「○○と△△には同じところはあるかな」などと比較するカードを絞って示したり、「自分が調べた動物と知恵が似ている動物はあるかな」などと問いかけたり、共通点について一緒に印をつけたりしながら仲間分けの仕方を考える。

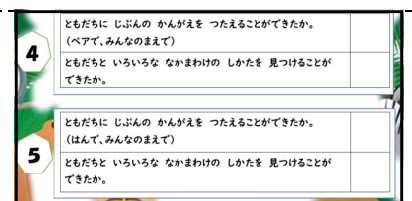


【動物の知恵なかよしマップ】

自分の考えをマップにまとめた後、「友達と一緒にいろいろな仲間分けの仕方を試すと、いろいろな仲間分けの仕方を見付けることができるよ」と、諦めずに試行錯誤する方法を教示する。マップについて話し合う際には、「①仲間分けの仕方を説明する②友達の説明を聞きながら、自分のマップで試す③なるほど、いいねと思ったマップを見つけたら写真を撮る④他の仲間分けの仕方がないかカードを動かして試す」という話合いの手順を示すことで、自分と友達のマップの共通点や相違点に着目し、考えを伝え合うことができるようにする。1人1台端末を用意しておき、自分の考えを表したマップや交流によって見つけた仲間分けの仕方を写真に記録して、後で振り返られるようにする。友達と交流して見つけた様々な仲間分けの仕方を記録している姿に対して、記録している理由を問い、方法を使っていることが表出された後、「友達と一緒に仲間分けの仕方をいろいろ試したから、いくつもの仲間分けの仕方を見つけたんだね」などと価値付ける。

～振り返り～ **学習活動 4**

「友達に自分の考えを伝えることができたか」「友達と新しい仲間分けの仕方を見付けることができたか」について三段階（◎○△）で振り返りを行う。その際に、友達と話し合う中で、面白いな、なるほどなど感じた考えはあったか問いかけ、友達と互いの考えを共有することのよさを感じている姿に共感する。☒自分の頑張りが捉えられていない子供には、端末に記録した写真を一緒に確認し、いろいろな仲間分けが見付かっていることを伝えたり、班の友達にその子供の頑張りを聞いたりすることで、自分の頑張りを捉えられるようにする。



【振り返りカード】